

第59回サイエンス・カフェ

2012. 1.20

FRIDAY

18:30—20:30

新素材を世に送り出すまで

# カーボンナノチューブ 実用化への茨の道



ゲスト：**畠賢治さん**  
産業技術総合研究所  
ナノチューブ応用研究センター

コーディネーター：  
**室伏きみ子さん**  
お茶の水女子大学教授

単層カーボンナノチューブ(CNT)という物質をご存知でしょうか？炭素(カーボン)だけからできた細いチューブ状の物質で、グラファイトのシートを丸めたチューブが1層(単層CNT)の構造をしています。

1991年に、ノーベル賞候補の 飯島澄男博士によって発見され、その優れた特性から、ナノテクノロジーを代表する材料として、世界中で一万人もの科学者が研究に励んでいます。

CNTがあちこちで使われ、“Carbon Nanotube Here, There, and Everywhere”となるのが我々の夢であり、この21世紀を切り開く未来の材料の実用化を目指す人々の熱き思いと研究を紹介します。

会場：**サロン・ド・FUZAMBO Folio**

千代田区神田神保町1-3 富山房ビルB1

Tel: 03-3291-2578 E-mail: p-m@fuzambo-intl.com

参加費: 1名1,000円(1ドリンク、デザート付)

主催: 日本学術会議・富山房インターナショナル